

第1回 装置産業のリスク管理 ミニ・シンポジウム 聴講募集

1. 主旨

原子力事業所のリスク管理の促進を図るため、「被爆国の経験と福島第一原子力発電所の教訓を踏まえた、原子力に関して安全を最優先に考えることが出来る人材育成を行う。」を理念とし、原子力に関係する事業所に従事する実務者に対して、リスク管理および危機管理に関する、意識の高揚、知識および技術体系の強化および高度化、ならびに実践行動力の推進を実現しようとするものです。このため、装置産業における自然科学と人文社会科学が融和したリスク管理および危機管理に関するミニ・シンポジウムを開催します。

2. プログラム

- (1) 開会の挨拶 13:00-13:10
千葉科学大学 学長 赤木靖春
- (2) 一般講演 13:10-14:00
「リスク管理：危険源探査の方法」千葉科学大学 大学院 教授 長谷川和俊
- (3) 基調講演（逐次通訳） 14:00-16:30

”Safety and Risk Management in the 21st Century”

「21世紀の安全管理とリスク管理」

米国 Texas A & M 大学 Professor M. Sam Mannan

- (4) 自由討論会 16:45-17:25
「Mannan 教授を囲んで」
- (5) 閉会の挨拶 17:25-17:30
千葉科学大学 大学院 教授 長谷川和俊

3. 開催期日・場所

期日：平成24年2月15日（水）

場所：東京、四谷、スクワール麹町（〒102-0083 東京都千代田区麹町6丁目6番地）

4. 参加費

無料です。

5. 主催、協賛等（手続中を含む）

主催：東京工業大学、千葉科学大学

協賛：電気事業連合会、日本原子力産業協会

このシンポジウムは、「平成23年度文部科学省原子力人材育成等推進事業」の一環として開催します。

6. 申し込み方法

①氏名、②所属、③連絡先住所、④Tel/Fax 番号、⑤E-mail、の5項目を記載の上、下記に Fax または E-mail で「ミニシンポ参加」と題記して、お申し込み下さい。聴講申込者へは整理番号を返信いたします。聴講は定員150名になり次第、締め切りさせていただきます。

7. 申し込み・問い合わせ先

千葉科学大学 危機管理学部 長谷川宛

〒288-0025 千葉県銚子市潮見町15-8

Tel/Fax : 0479-30-4754

E-mail : khase@cis.ac.jp

講演の概要

◆一般講演 「リスク管理:危険源探査の方法」

・概要: リスク管理と危機管理の違いを概説し、プロセス産業のリスク管理における最近の危険源特定の様々な方法を、危険源発見の実際から、紹介する。メジャー危険とマイナー危険の如何を比較して、現場に役に立つスキルを培うために、これらの特質を論議する。

・講師紹介: 長谷川和俊

千葉科学大学 大学院 危機管理学専攻 教授

長谷川教授は、1971年に東京大学大学院工学系研究科から工学博士が授与され、同年に自治省消防庁消防研究所(現総務省消防研究センター)に任官し、研究統括官として退官して2005年から現職です。OECD-IGUS-EOS 副座長、原子力安全委員会専門委員などを歴任しています。「危険物の安全」(丸善)、「化学プラントの本質安全設計」翻訳(化学工業日報社)などを著しています。

◆基調講演 ”Safety and Risk Management in the 21st Century”

「21世紀の安全管理とリスク管理」

・概要: 世界人口の増加は、食料、製品、エネルギーに関する地球規模の需要を充たすために新たな技術の挑戦を余儀なくしている。この新たな技術は、増大する需要に対応するため高い効率が求められ、また、新しいプロセスを創造することあるいは既存のプロセスを強化することへの幅広い議論を必要としている。これらのプロセスの持続可能性を担保できる唯一の方法は、エネルギー産業、化学産業などへの要求とリスク管理との適切な均衡である。優れたリスク管理を継続的に実現することは、企業が営業成績を保ち、地域と良好なコミュニケーションを維持することとは別のことでありうる。上昇する生活基準に関しての社会の期待や要求に合致した成長レベルを保持することは必要であるが、このことは社会の安全や環境を犠牲にしてなされるべきではない。

・講師紹介: M. Sam Mannan

米国 Texas A & M 大学 化学工学科 教授

Mary Kay O'Connor Process Safety Center 所長

Mannan 教授は、1986年にOklahoma大学 化学工学科からPh.D.博士の学位が授与され、2001年からTexas A & M大学の教授およびMary Kay O'Connor Process Safety Centerの所長を務めています。プロセス産業に係わる物質安全、プロセス安全、リスク・アセスメント、コンピューター・シミュレーション、プラント設計、本質安全設計に関して研究および実務の多大な業績を上げています。研究と技術者教育を通じて、プロセス産業の安全の推進を図ることを、米国内を主体に世界規模で展開しています。プロセス安全を専門にする世界規模の新進気鋭の教授です。主な著書に、「Guidelines for Safe Process Operations and Maintenance」(AICE)、「Lees' Loss Prevention in the Process Industries」(Elsevier)などがあり、後者は、全3巻から成る3,680頁に及ぶ大著で、プロセス産業安全に係わる技術者および研究者の必携の書籍になっています。

開催場所

◆スクワール麹町会館

- ・中央線快速電車で新宿から1駅、東京から3駅、交通至便な四ッ谷駅麹町口
- ・JR中央線「四ッ谷」駅前、地下鉄丸ノ内線・南北線「四ッ谷」駅から徒歩 2分
- ・〒102-0083 東京都千代田区麹町6丁目6番地 TEL:03-3234-8739 FAX:03-3234-8738

